



令和4年度 7月号 校長 饗場 宏  
上の写真は、6月に実施した林間学校での一コマです。

## 保護者・地域・学校の新たな連携・協働の姿 「学校運営協議会」への期待 地域とともにある東小学校

これまで、甲府市立のすべての小中学校は、「地域に開かれた学校」づくりに向け、「学校評議員」の皆さまからご意見をうかがうことを中心にした取組を進めてまいりました。この間、国は学校教育を巡る改革の方向性や地方創生の動向の中で、児童や地域の未来のため、保護者・地域・学校が当事者意識をもって「地域とともにある学校」を目指す「学校運営協議会」制度の普及を図ってきました。国の資料（「学校運営協議会」設置校は、「コミュニティ・スクール」と呼ばれます。）



国の資料



学校運営協議会設置推進委員会

いよいよ甲府市でも、令和5年度より、すべての公立小中学校に「学校運営協議会」制度が導入されることとなりました。本校も、来年度から「甲府市立東小学校学校運営協議会」を設置し、「地域とともにある学校」を目指してまいります。

こうした経緯の中、7月5日(火)、本校にて「学校運営協議会設置推進委員会」を開催いたしました。この委員会は、甲府市教育委員会から委嘱を受けた14名の委員で構成されています。協議をとおし、本校での「学校運営協議会」設置校=コミュニティ・スクールとしての活動は、これまでの「学校評議員」や地域・本校での取組(地域や学校の「宝」)をベースに展開していくという方向性が確認されました。また、次回の委員会で意見交換する内容も共有いたしました。



当日資料

### エピソード

2年生の男の子が、トイレ前廊下に水がこぼれているのを見つけ、自発的に雑巾で拭き取ってくれました。それを見聞いた6年生が、2年生の教室に行き、担任とその子にお礼を伝えました。2年生はもちろん、それを素晴らしいと思えた6年生も素敵な心の持ち主ですね。

### エピソード

4年生の教室。学習支援員の先生はいるものの、急な対応で担任が授業に間に合いません。すると、時間に合わせて日直さんが号令、クラス全員が個々に学習を始めました。しかも整然と…。自主や自律という言葉は、辞書だけでなく、この教室にありました。

### エピソード

5年生の男子4人組。休み時間、校長室前の水槽にいる魚の異変を発見。「手を入れない」という約束を守り、近くの先生に助けを求めました。残念ながら魚は寿命でした。遊ぶ時間を返上し、4人は桜の木の下に埋めてくれました。約束を守る心、温かい心…見事です。

地域の皆さまにおかれましては、東小児童の目立たないけど素敵な頑張りを見つけてあげてください。もし身近で、児童による素敵な出来事を見かけることがございましたら、学校までお寄せください。児童に伝え、たくさん褒めて、認めてあげたいと思います。児童にとって、地域がますます身近になるきっかけになればと願っています。

コロナ感染症の再拡大への警戒、熱中症への警戒など、児童の健康を守る取組は、今後も油断することなく続けてまいります。夏休みを迎えますが、地域の皆さま・ご家庭の皆さまにおかれましても、引き続き、児童の健康と安全につきまして、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。（「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(2022.4.1 Ver.8)」に基づく「レベル2」対応も8月31日まで求められています。）

地域やご家庭の皆さまとともに、児童の健やかな成長を期す「地域とともにある学校」を創り上げていきたいと思っております。本校教育活動への変らぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。